

第 31, 第 32-2, 第 32-3, 第 96, 121・23E 小委員会 審議結果報告書

平成 28 年 11 月 22 日

一般社団法人日本電機工業会 技術部

## 1. 担当分野

一般社団法人 日本電機工業会 技術部が、電気用品調査委員会の国内小委員会として担当している分野を表 1 に示す(イタリック体太字)。

表 1 担当分野

小委員会	IEC		名 称
	TC	SC	
23-1	23		電気用品
		B	プラグ、コンセント及びスイッチ
		G	機器用カプラー
		H	工業用プラグ及びコンセント
		K	電気エネルギー効率化製品
23-2	23	A	電線管システム
23-3		J	機器用スイッチ
31	31		爆発性雰囲気で使用する機器
		G	本質安全防爆
		J	危険場所の分類及び設置要件
		M	爆発性雰囲気で使用する非電気機械器具と保護システム
32-1	32		ヒューズ
		A	高電圧ヒューズ
32-2		B	低電圧ヒューズ
32-3		C	ミニチュアヒューズ
96-1	96		1100V 以下の変圧器、リアクトル、電源ユニット等
121・23E	121		低圧開閉装置及び制御装置並びにその組立品
		A	低圧開閉装置及び制御装置
		B	低圧開閉装置及び制御装置の組立品
	23	E	小形の遮断器

## 2. トピックス

### (1) 国内審議関連(「電気用品の技術基準」の分野)

現在改正審議中の案件を表 2 に示す。

表 2 審議対象案件一覧

小委員会	規格名		名称	区分
31	該当なし (防爆機器ですので、電気用品安全法の対象外です。)			
32-2	—	該当なし	該当なし	—
32-3	—	該当なし	該当なし	—
96-1	—	該当なし	該当なし	—
121・23E	—	該当なし	該当なし	—

### (2) 国内審議関連(「JIS」の分野<電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈 別表第十二の規格リストへ提案予定の JIS 他>)

現在改正審議中の案件を表 3 に示す。

表 3 審議対象案件一覧

小委員会	規格名	名称	区分
31	—	該当なし（防爆機器ですので、電気用品安全法の対象外。）	—
32-2	—	該当なし	—
32-3	—	該当なし	—
96-1	—	該当なし	—
121・23E	—	該当なし	—

## 【トピックス】

特にありません。

## 【他の小委員会に特に連絡したい事項等】

特にありません。

## 【今後の予定】

特にありません。

## (3) IEC 関連

平成 28 年 6 月（前回報告以降）～平成 28 年 10 月の期間中に回答した IEC 規格原案に対する回答状況を表 3 に示す。

【個々の IEC 規格原案の詳細については別紙参照】

表 3 IEC 規格原案の回答状況(概要)

コメント	NP		CD		CDV		FDIS		DC/DTR 等	
	賛成	反対	——		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
第 31 小委員会	防爆機器ですので、電気用品安全法の対象外。記載略。									
第 32-2 小委員会										
第 32-3 小委員会										
第 96-1 小委員会				1						
TC121・SC23E				2 4		1		4 1		
合計(件)	0		7		1		5		0	

【備考】NP: New Work item Proposal, CD: Committee Draft

CDV: Committee Draft for Vote, FDIS: Final Draft International Standard

DC: Document for Comments, DTR: Draft Technical Report

## 【トピックス＜反対した理由 他＞】

## ○32C/526/FDIS の反対理由

遮断試験を定格遮断容量並びに定格電流の 10 倍又は 50 倍の何れかで実施するという意見は受け入れられなかった。高遮断容量ヒューズの場合は、定格遮断容量が 1,500 A であるが、定格電流が 10 A でも 50 倍では 500 A にしかならない。他の試験から定格遮断容量試験に合格できるという根拠があるのであれば、定格遮断容量試験を行う必要はない。しかし、そのような根拠がないのであれば、定格遮断容量試験を行うべきとのことでコメントを提出することにした。

## ○23E/951/FDIS の反対理由

試験電流値について、IEC 60898-3 や 60947-2 ではクリティカルロード試験(最大は定格電流、定格電流

より低い値でクリティカルカレントを探す)であり、IEC 60898-2 だけが 150A 試験を採用している。そこで、IEC 60898-3 や 60947-2 に合わせるべきとの趣旨で反対投票した。

○96/451/CDV の反対理由

巻線の規格との関係で試験電圧が不整合がある，巻線の温度試験のクラスが不適切，巻線の試験電圧値の算出式に誤りがあるなど，複数の技術的問題がある。

【他の小委員会に特に連絡したい事項等】

特になし。

【今後の予定(国際会議の予定等)】

日本からエキスパートを派遣する TC/SC と、WG 等の予定です。

2017/1	イタリア	SC121B/MT2
2017/2	イタリア	SC121A/MT9

以上

IEC 規格原案の回答状況(詳細)＜平成 28 年 6 月～平成 28 年 11 月の期間中に回答した IEC 規格原案＞

TC	番号	種別	文書タイトル／提案概要	審議概要(*1)	対応	コメント
23E	951	FDIS	住宅及び類似設備用の配線用遮断器—交流用ならびに直流用の配線用遮断器	内容確認実施。コメント提出。	反対	T G 1 1
23E	945	CDV	漏電遮断器の規格に関するブロック・モジュールのアウトライン	内容確認実施。コメントなし。	賛成	
23E	963	FDIS	用語及び定義—漏電遮断器など	内容確認実施。コメントなし。	賛成	
23E	964	FDIS	外部銅導体用ねじなし端子付きの漏電遮断器の個別要求事項	内容確認実施。コメントなし。	賛成	
23E	965	FDIS	住宅及び類似設備用漏電遮断器—平形接続子の漏電遮断器の個別要求事項	内容確認実施。コメントなし。	賛成	
23E	966	FDIS	銅導体又はアルミニウム導体に用いるアルミニウム製のねじ締め付け端子、及び、外部の未処理アルミニウム導体のねじ締め付け端子の漏電遮断器の個別要求事項	内容確認実施。コメントなし。	賛成	
23E	954	CD	直流回路 (DC 回路) の漏電遮断器の一般要求事項	内容確認実施。コメントなし。	—	
23E	969	CD	電材品—住宅及び類似設備用漏電モニター	内容確認実施。コメントあり。	—	G 3
23E	970	CD	住宅用及び類似用の配線用遮断器—直流回路用	内容確認実施。コメントあり。	—	T 2
31 群	防爆機器ですので、電気用品安全法の対象外です。記載略。					
32B	650	CDV	低電圧ヒューズ—第 3 部：非専門家用ヒューズの追加要求事項	内容確認実施。	棄権	
32B	651	FDIS	低電圧ヒューズ—第 4 部：半導体保護ヒューズの追加要求事項	内容確認実施。	賛成	
32B	661	Q	MT 8 のコンビナ交替に関する質問状	内容確認実施。	賛成	
32C	519	CD	ミニチュアヒューズ—第 8 部：ヒューズ抵抗器	内容確認実施。	—	G 1
32C	526	FDIS	ミニチュアヒューズ—第 5 部：品質評価のための指針	内容確認実施。	反対	T 3
96	451	CDV	絶縁変圧器等の安全—第 1 部：一般要求事項及び試験	内容確認実施。	反対	G T E 2 11 1
96	452	CDV	絶縁変圧器等の安全—EMC 要求事項	内容確認実施。	賛成	
121A	81	CD	低圧開閉装置及び制御装置—接触器及びモータスタータ—電気機械式接触器及びモータスタータ	内容確認実施。意見なし。	—	
121A	85	CD	低圧開閉装置及び制御装置—火災リスク分析及びリスク低減策	内容確認実施。意見なし。	—	
121A	95	CD	低圧開閉装置及び制御装置の組立品—接触器及びモータスタータ—電気機械式接触器及びモータスタータ	内容確認実施。意見なし。	—	
121B	組立品ですので、電気用品安全法の対象外です。記載略。					

(\*1)：審議の詳細は、3 項【審議中特に問題になった点＜反対した理由 他＞】に記載。

G : General  
T : Technical  
E : Editorial